

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	原発不明がんにおける Brg1 染色の有用性の検討
	研究目的	SMARCA4 遺伝子は不活化することで腫瘍化に関与することが分かっているが、関連が示されている臓器が限られている。SMARCA4 の不活化は Brg1 の免疫染色で評価することができる。当院の原発不明がん症例で SMARCA4 の不活化を示す腫瘍が複数経験されたが、原発不明がんにおいて SMARCA4 の発現を検討した報告はまだない。治療選択肢の少ない原発不明がんで Brg1 染色を行い、SMARCA4 の不活化を評価することで、SMARCA4 欠損腫瘍の疾患概念の体系化と治療選択肢を増やすことができるかを模索する。
	研究対象者	当院で 2016 年 1 月-2023 年 8 月に原発不明がんとされた症例およそ 120 例
	研究期間	西暦 2023 年 9 月 11 日 ~ 西暦 2025 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物 (尿・便) <input type="checkbox"/> その他 (記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	長谷川知愛
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施 診療科/部局等	病理診断科、臨床研究所
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施 設での研究責任者	なし
試料・情報の利用停止およ び情報公開に関する窓口		施設名：神奈川県立がんセンター・所属：病理診断科 氏名：長谷川知愛・連絡先：045-520-2222 利用停止のお申し出は 2023 年 11 月 30 日までをお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表 されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります